

「IUHW 成田消防上級救命救急講習会」を実施

9月22日、本学と成田消防との地域連携事業として、上級救命救急講習会をシミュレーションセンターSCOPEで初めて開催し、学生64名（医16名、成田看護36名、成田保健医療12名）と教員1名（医）が受講しました。全日の日程で、15台のシミュレータとAEDを使い4～5人が1グループとなって、成人に加えて小児や乳児の蘇生法、外傷者への対応なども学びました。さらに、12月には応急手当普及員講習会が予定されており、これを修了すると普通救命講習の指導に従事できるようになります。次年度以降の救命講習会で下級生などの指導者となり、屋根瓦式の教育を継続することにつながっていきます。



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学